

政策調整会議の概要

開催日 令和 7 年 3 月 27 日（木）

◎項 目

- 1 未来を創る職員提案事業（ミライ箱）の実施結果について
- 2 D X 推進リーダーの設置について
- 3 行政財産の目的外使用許可等の手続きに係る適正な事務処理の徹底について
- 4 審議会等委員への女性の参画促進について
- 5 令和 7 年度のグリーン購入の重点調達品目及び調達目標等について
- 6 離任する会議メンバーからの挨拶
- 7 副知事訓示

◎内 容

1 未来を創る職員提案事業（ミライ箱）の実施結果について【総合企画部】

○政策企画課長

昨年 8 月から職員提案事業を実施した結果、提案件数 22 件、提案者数 11 者（うち、グループ 3 者）、採択件数は 15 件であった。採択された 15 件の事業は県のホームページに掲載している。

来年度も引き続き職員提案事業を募集するが、来年度は、今年度実施した自由提案に加え、年度当初に各部局から解決して欲しいテーマを募集する「課題提案」を設ける。

ミライ箱で提案募集を希望するテーマがあれば、ぜひ積極的に提出をお願いする。

2 D X 推進リーダーの設置について【総合企画部】

○デジタル政策課補佐

令和 5 年度から、課長補佐級の職員を D X 推進員に指名し、各所属における業務プロセスの見直しやデジタル化の旗振り役を担ってもらっているが、令和 7 年度からは、新たに各所属の主幹級以下の職員を D X 推進リーダーに指名して育成する。

毎年度、全庁で約 180 名を新たに指名し、令和 9 年度までの 3 年間で 500 名程度で育成していく計画。

具体的な育成方法については、デジタル分野における専門知識を身につけるため、e ラーニングや実践型 B P R 研修、デジタルツールの概要研修などを実施予定。また、各所属の業務改善の取り組みを実施していくことで、1 年間かけて D X 推進リーダーとして育成していく。

3 行政財産の目的外使用許可等の手続きに係る適正な事務処理の徹底について【総務部】

○管財課長

行政財産の目的外使用許可及び普通財産の貸付等に係る手続きについて、許可等

の事務処理を行う場合は総務部長（管財課長等）への協議（合議）が必要とされている。こうした中、昨年 12 月に全庁照会を実施した結果、不適正事案は認められなかったものの、管財課への合議が漏れている軽微な事務処理の誤りが判明した。

合議漏れの理由は、規則等の認識不足や認識誤り、消費税改正通知の確認不足。

今後は、誤り事例や規則等の根拠規定に関する所属内での共有、決裁等による複数人の確認、財産管理の重要性の再認識等により再発防止をお願いする。

4 審議会等委員への女性の参画促進について【子ども・福祉政策部】

○子ども・福祉政策部副部長

行政の施策、政策や方針決定過程への女性の参画を促進するため、県では高知県男女共同参画社会づくり条例において、男女構成が均衡するよう努めることとしており、こうち男女共同参画プランにおいても、「男女構成比の均衡」を目標値に掲げている。

しかし、県の審議会等における現在の女性の構成比率は、令和元年度は 36%、令和 3 年度は 30.1%、令和 6 年度が 35.7%で、目標値の達成には到達していない。

また令和 6 年度の内閣府の調査における各都道府県の審議会委員等に占める女性の割合において、本県は 41 位と下位に位置している。

県の最重要課題である人口減少対策においても、「共働き・共育て」の推進に代表されるように、男女共同参画社会を形成するための社会全体の努力が求められている。

各所属への依頼として、1 点目は、女性委員の名簿を作成したので女性委員の人選についての参考として活用し、積極的な登用をお願いしたい。2 点目は、来年度以降に委員の改選を予定している審議会の所管課に対して、個別に女性の登用について依頼や相談をさせてもらう予定としているので、ご協力をお願いする。

5 令和 7 年度のグリーン購入の重点調達品目及び調達目標等について【林業振興・環境部】

○環境計画推進課長

県では、「グリーン購入法」に基づき、「高知県グリーン購入基本方針」及び同基本方針に基づき毎年策定する「グリーン購入実施計画」によりグリーン購入に取り組んでいる。

基本方針では、県が重点的にグリーン購入を推進する「重点調達品目」の選定や、調達目標について庁議等で選定・決定することとなっており、毎年度、政策調整会議において諮っている。

今回、国の「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」に準じて、重点調達品目及び調達目標等を変更したいので、協議をお願いする。

○総合企画部副部長

質問等がなければ、今説明があった重点調達品目及び調達目標等変更の件について、承認していただくことでよろしいか。

○政策調整会議メンバー
異議なし。

6 離任する会議メンバーからの挨拶

離任するメンバーからの挨拶があった。

7 副知事訓示

退職されるメンバー、庁議に就任される方、部の異動で引き続き政策調整会議メンバーとなる方、知事部局から異動となる方がおられるが、皆さんそれぞれの分野で活躍をしていただきたい。

最後に、2点お伝えしたい。

1点目は、知事の意図をしっかりと確認していただきたい。

知事から色々な指示があると思うが、指示の意図、真意を確認していただきたい。これらを確認しないまま勝手に解釈して資料作成等を進めてしまい、知事に報告をするということがないようお願いする。

2点目は、最近、PTやWG等が増えてきたので、政策調整会議の場をうまく活用してもらい、この中で議論をしていただければ会議も活性化できると思う。同じメンバーで違うテーマの会議をそれぞれ開催するということはできるだけ避けていただき、その分、現場に出るとか、外部の人の意見を聞くとか、企業回りとか事業者の話の聞くといったことに注力をしていただきたい。